

ブログ「石油と中東」：https://blog.goo.ne.jp/maedatakayuki_1943

マイライブラリー・サウジアラビア：<http://mylibrary.maeda1.jp/SaudiArabia.html>

マイライブラリー：A 2 9

(注)以下の人名、肩書、会社名等はいずれも2013年当時のものです。

オラヤン財閥家系図：<http://menadabase.maeda1.jp/3-S060layan.pdf> 参照。

サウジアラビアの財閥シリーズ6：オラヤン財閥

Olayan Group

2004年8月

前田高行

1. オラヤン財閥の特色

アラビア半島中央部オネイザ地方の隊商の息子であったスレイマン・オラヤンは、バハレンで教育を受けた後、アラビア半島に戻り勃興期にあったアラムコに職を得た。数字に強かった彼はアラムコから独立し、同社のアラビア横断パイプライン(TAP line)建設工事で米ベクテル社の下請業者となりオラヤン財閥の基礎を築いた。その後もオラヤン財閥はキンバリー・クラーク、ゼネラル・フーズ、コカ・コーラなど欧米の有力ブランドの総代理店としてサウジアラビアの消費市場で確固たる地位を確保し、同国有数の財閥となった。財閥の創立者スレイマンは一代で米国の有名経済誌「フォーブス」の世界長者番付の常連に名を連ねる大富豪となったのである。

2002年にスレイマンがなくなった後は、彼の一人息子ハーリドがグループ会長となり、末娘ルブナがグループの中心企業 Olayan Financing Company の会長兼 CEO として事業全体を掌握している。なお長女ハヤット及び次女フッサムは Olayan America Corp. のトップを務めている。ルブナは「フォーチュン」誌が選ぶ世界のビジネスウーマン 100 人の常連であり、女性の社会進出が遅れているサウジアラビアでは異色の存在である。

2. スレイマン・オラヤンの生涯

オラヤン財閥の創立者スレイマン・オラヤンは、アラビア半島オネイザ地方で隊商オラヤン家の次男サーレーの息子として 1918 年に生まれた。サーレーは香辛料を扱っており、同地方の有力な隊商の一人であった。スレイマンが 10 歳の時、サーレーは子供たちを連れてアラビア半島東岸からバハレン島へ渡った。当時石油開発が始まったばかりのバハレンへの移住はスレイマンにとって人生の一大転機になったのである。

バハレンのアメリカン・スクールで教育を受けたスレイマンは、1936 年にバハレン石油会社に就職、一年後にはサウジアラビアに戻り現在のアラムコ社の前身であるカリフォルニア・

スタンダード石油に 移り、運輸部門、倉庫部門を経て 1948 年には同社政府関係部の課長に昇進した。抜群の記憶力と並外れた能力の持ち主であった彼は、アブドルアジズ初代国王のアラムコ訪問時に英語・アラビア語の通訳として異能を発揮したほどの逸材であった。

第二次大戦の勃発は石油産業の急激な発展をもたらしたが、これを千載一遇のチャンスととらえたスレイマンは、独立を決意し 1947 年に General Contracting Company (GCC) を設立した。GCC の最初の顧客はアラムコの建設工事を一手に引き受けていた米国ベクテル社であった。当時ベクテル社はアラビア (ペルシャ) 湾の油田地帯から地中海に至る原油パイプライン (Trans Arabia Pipe Line、略称 TAP ライン) の建設に着手したばかりであったが、GCC 社は下請業者としてベクテルの全幅の信頼を勝ち得て、一気にスレイマン・オラヤンの名声があがった。

これに勢いを得たスレイマンは 1954 年に General Trading Company (GTC) 社を興して消費財の流通 販売に乗り出し、同時に保険会社 Arab Commercial Enterprise (ACE) 社も設立し、金融業に手を付けたのである。ACE 社は現在中東最大の保険会社に成長している。また GTC 社はキンバリー・クラーク、ゼネラル・フーズなど欧米一流企業からサウジ国内の独占販売権を獲得、同国の消費財市場でも大手企業となった。また 1960 年代には海外での投資事業に手を染め、世界の資本市場のプレーヤーとしての地歩を築きあげた。

こうしてスレイマンは金融を中核とする現在のオラヤン財閥を一代で築き上げたのであるが、2002 年に療養先のニューヨークで 83 歳の波乱の生涯を閉じた。彼の死後、遺産は彼の妻メアリーと 4 人の子供に引き継がれ、長子ハーリドがグループの会長となり、また末娘ルブナがグループの中心企業 Olayan Financing Co. の会長兼 CEO として財閥を支えて現在に至っている。オラヤン一族の資産は 70 億ドルを超えと言われ米国フォーブス誌が毎年公表する世界の長者番付では常に上位に位置する世界的な大富豪である。

2. オラヤン財閥成長の歴史

1947 年 General Contracting Company (GCC) 設立。TAP ライン工事施工。

1950 年 サウジアラビア初のガス会社 National Gas Company 設立

1954 年 General Trading Company (GTC) 設立。キンバリー・クラーク、ゼネラル・フーズなどの総代理店となる。Arab Commercial Enterprise (ACE) 設立。保険代理店業に進出。

1959 年 バイルートに初の海外事務所開設。

1961 年 海外子会社を設立し、米国での株式投資に手を染める。

1969 年 キンバリー・クラークと合弁で国内にティッシュ製造工場建設。グループのホールディング会社として Olayan Financing Company 設立。

1972 年 米ベクテル社と合弁事業設立、ジュベール工業都市の造成を受注。

1975 年 グループの親企業として Olayan Investments Co. Est. 設立。

1977 年 物流・販売・軽工業部門を統括する Olayan Saudi Holding Co. 設立

- 1981 年 米国に投資統括会社設立。(現在の Olayan America Corp.)
- 1988 年 コカ・コーラの国内フランチャイズ権取得。
- 1990 年 コルゲート社と合弁事業設立、GCC 域内での販売活動を開始。
- 1991 年 バーガー・キングと中東でのハンバーガーチェーン展開。
- 1994 年 中東以外での投資活動を統括する会社をウィーンに設立。
- 1996 年 レイノルズ社 (アルミメーカー) と合弁製缶工場を設立。
- 2000 年 Olayan Investments Co. Est. の本社をアテネに移転。
- 2001 年 リヤドに Olayan Financing Company Complex(Olayan Plaza)を建設。
- 2002 年 スレイマン死去 (83 歳)。ハーリドがグループ会長就任。

3. オラヤン財閥グループの構成

グループ全体を統括する親企業として Olayan Investments Company Establishment(OICE) がアテネにあり、その下にサウジアラビア及び中東地域を統括する Olayan Financing Company(OFC、本社リヤド)及びそれ以外の地域を統括する Competrol Establishment(CE、本社アテネ)の二社がある。

OFC 社の傘下には次項に述べるように多くの関連企業があるが、OFC の事業展開をサポートする組織として Olayan Development Corporation Ltd. (ODCL)社が設立されている。ODCL 社の事務所はニューヨーク及びロンドンにある。また欧米で投資活動を行っている CE 社には、米国で投資活動を行なう Olayan America Corporation(本社ニューヨーク)と欧州での投資活動を行うための会社として Crescent Holding GmbH(CHG、ウィーン)の二社が設立されている。なお CHG 社の下には Olayan Europe Ltd. (本社ロンドン)がある。

オラヤン・グループ全体としてはサウジアラビアを拠点とし、ヨーロッパ、米国にまで約 50 社の関連会社があり、そのうち 40 社強がサウジアラビア国内で事業を展開している。

4. Olayan Financing Company (OFC) とその傘下主要企業の概要

Olayan Financing Company(OFC)社は、サウジアラビア及び中東地域を統括する会社として 1969 年に設立された。本社はリヤドにある。OFC を頂点とするオラヤン・グループには数多くの企業があるが、次の 12 の事業部門に分類されている。

- 1) Consumer Products Distribution
- 2) Consumer Products Manufacturing
- 3) Financial & Investment Services
- 4) Food Service
- 5) Health Care Supplies & Service
- 6) Industrial Equipment Distribution
- 7) Industrial Services & Fabrication
- 8) Manufacturing

- 9) Office Automation
- 10) Project Management
- 11) Real Estate & Property Management
- 12) Supply Chain Management

(各部門の概要)

1) Consumer Products Distribution

1-1) Coca-Cola Bottling Company of Saudi Arabia (CCBCSA) 1988年に初めてコカ・コーラをサウジ国内で販売、1993年に合弁会社 CCBCSA を設立。清涼飲料水の市場占有率は国内30%、中東域内40%。従業員2,000人。

1-2) Colgate-Palmolive Gulf States (CPGS) 1990年設立。サウジアラビア及び中東で Colgate-Palmolive 社の洗剤等トイレタリー製品を販売。

1-3) General Trading Company (GTC) 1954年設立。食品、化粧品その他を輸入販売、主な取り扱い製品はクラフト、ネッスル等。サウジ1000社番付2003-04年版では52位(売上高9.5億SR、従業員数600名)。

1-4) Health Water Bottling Co. Ltd. 1973年創業。本社リヤド。Abdulrahaman Almurshed 他8社との共同事業。ミネラルウォーター等の販売。サウジ1000社番付2003-04年版では615位、売上高52百万SR、資本金44百万SR、従業員210人。

2) Consumer Products Manufacturing

2-1) Arabian Paper Products Company (APPCO) 1985年設立。フィンランドのHuhtamaki社との技術提携により飲料水用紙コップを製造。

2-2) Colgate-Palmolive Arabia Ltd. (CPAL) 1986年、Colgate-Palmolive との合弁事業として会社設立。本社ダンマン。Colgate社の石鹸、シャンプー、練歯磨を製造。(販売は上記CPGS社が担当)

2-3) Nabisco Arabia Company Ltd. (NAARCO) 1995年、Nabisco との合弁会社設立、ダンマン工場にNabisco製品を製造。

2-4) Olayan Kimberly-Clark (Arabia) Company (OKA) 米国キンバリー・クラーク社との合弁事業。1993年設立。ティッシュペーパー、衛生用品等を製造。サウジ1000社番付2003-04年版では240位、売上高2億SR、資本金1.58億SR、従業員400人。

3) Financial & Investment Services

3-1) Olayan Saudi Investment Company (OSICO) Olayan Financing Co. の完全子会社として

1981年設立。 サウジ国内での企業投資活動。

4) Food Service

4-1) Food Franchising in the Middle East バーガー・キング (ハンバーガー・チェーン) の中東地区のフランチャイズ会社。 GCC、エジプト、レバノン、シリア等のほか、最近イラクでのフランチャイズ権も獲得。

5) Health Care Supplies & Service

5-1) Arabian Health Care Supply Company (AHSC) 1979年設立。 Baxter 等欧米有力企業のヘルスケア製品を取り扱い。

5-2) Arabian Medical Products Manufacturing Company (ENAYAH) 1991年に Kimberly-Clark, SPIMACO(国内最大の製薬メーカー)と合弁設立。 手術着など使い捨て医療用品を製造。 リヤド第2工業団地に6,000M²の工場。

5-3) Baxter Company, Ltd. 2009年に Baxter Healthcare Corp.と合弁設立。 Baxter社の腎臓試薬などを販売。

6) Industrial Equipment Distribution

6-1) Atlas Industrial Equipment Company (ATLASCO) 建設・鉱山用機械の輸入販売。 1985年創業。 本社ジェッダ。 サウジ1000社番付2003-04年版では240位、売上高65百万SR、資本金3百万SR、従業員60人。

6-2) General Contracting Company (GCC) 1947年に設立された Olayan グループのルーツ的存在。 発電機、トラクターなど重電機・重車両を輸入販売。

6-3) General Transportation & Equipment Co. (GTE) 1950年代にクウェイトで創業。 石油パイプライン建設用の人員・資材の運輸業務。

6-4) Technical Trading Company Ltd. (TTC) 1982年設立。 本社ダンマン。 建設用資材他産業関連機器の卸業。 サウジ1000社番付2003-04年版では840位、売上高3千万SR、資本金3百万SR、従業員18人。

7) Industrial Services & Fabrication

7-1) Solar Arabia Ltd. (BPSA) 1989年に BP(英国)子会社 BP Solar Ltd.,及びサウジ財閥 A.H. Al-Gosaib との合弁事業として創業、1990年から太陽電池の製造開始。 現在は BP Solar との合弁は解消。

7-2) Drilling Equipment & Chemicals Company (DRECCO) 1959年、アラムコに対する石油

掘削用機材及び化学品の納入で事業スタート。Halliburton など欧米企業と独占販売契約を締結。

7-3) Olayan Descon 1980 年、パキスタンの Descon 社と合弁事業設立。本社 Jubail。熱交換器等の化学プラント用機器類の製造・補修。サウジ 1000 社番付 2003-04 年版では 645 位、売上高 49 百万 SR、資本金 4 百万 SR、従業員 457 人。

7-4) Vetco Saudi Arabia Ltd. (VETCO) 1977 年、スイス Vetco 社と合弁設立。掘削パイプ、油送管の非破壊検査サービス。

7-5) Weir Arabian Metals Company (AMCO) 1977 年設立。英国 Weir 社との合弁。本社ダンマン。石油関連のエンジニアリング、工事施工。アラムコ、AGOC (カフジ、旧アラビア石油) とメンテナンス工事サービス契約締結。

8) Manufacturing

8-1) Aluminium Products Company Ltd. (ALUPCO) 1975 年設立。株主は Olayan の他 Hashim Said Hashim 社等計 5 社。アルミ押出型材の製造販売。本社ダンマン。サウジ 1000 社番付 2003-04 年版では 121 位、売上高 4.3 億 SR、資本金 1.5 億 SR、従業員 650 人。

8-2) Olayan Arabian Packaging Company Ltd. (OPC) 梱包用延伸フィルム製造。年産 7,500 トン (工場: ジュベール)。

8-3) Saudi Plastic Products Company Ltd. (SAPPCO) 1973 年設立。ジュベールで SABIC から原料供給を受けて塩ビパイプを製造。生産能力 38,000 トン/年。

8-4) Steel Products Company Ltd. (STEPCO) 1978 年設立。株主は Olayan, Juffali 等。強化金網、鋼線などの製造・販売。サウジ 1000 社番付 2003-04 年版では 271 位、売上高 1.62 億 SR、資本金 12 百万 SR、従業員 125 人。

8-5) United Arab Can Manufacturing Company (UACAN)

米国 Reynolds 及び国内飲料缶ユーザー 4 社と合弁設立 (但し Reynolds はその後撤退) 1997 年、ダンマンに年産能力 12 億個の製缶工場建設。

9) Office Automation

9-1) Arabian Business Machines Company (ABM) 1982 年創業。本社アルコバール。東芝、NEC、オリベッティ等の OA 機器の販売。サウジ 1000 社番付 2003-04 年版では 427 位、売上高 92 百万 SR、資本金 2 百万 SR、従業員 200 人。

9-2) Arabian Telecommunications and Electronics Company (AT&E) 1982 年設立。NEC 製

電話機器等の通信・エレクトロニクス機器を輸入販売。

9-3)Global Company for Modern Printing & Copying (MPC) 1995 年、Alphagraphic (デジタル印刷) のプリントショップをリヤド市内に開店。

9-4)Saudi Xerox Agencies Company (SXL) ゼロックス販売代理店。

10)Project Management

10-1) CH2M Olayan 2009 年設立。エンジニアリング会社 CH2M HILL 社との合弁事業。大型プロジェクトの設計施工。

11)Real Estate & Property Management

11-1)Al-Bustan Company Ltd. (AL-BUSTAN) 1976 年創業。本社アルコバール。外国人用複合居住施設の建設・運営・賃貸。 サウジ 1000 社番付 2003-04 年版では 803 位、売上高 31 百万 SR、資本金 2 百万 SR、従業員 110 人。

11-2) Olayan Real Estate Company Ltd. (ORECO) グループ企業のための用地・建屋取得を目的に 1976 年設立。 リヤドの Dareen Commercial Center などデベロッパー事業も展開。

以上

本稿に関するコメント、ご意見をお聞かせください。

前田 高行

〒183-0027 東京都府中市本町 2-31-13-601

Tel/Fax; 042-360-1284, 携帯; 090-9157-3642

E-mail; maeda1@jcom.home.ne.jp